

平成24年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成23年11月7日

上場会社名 株式会社 新日本建物

上場取引所 大

工物去红石 体式去红 机口平连彻

コード番号 8893 URL http://www.kksnt.co.jp/ 代表者 (役職名)代表取締役社長兼社長執行

(役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 壽松木 康晴

問合せ先責任者(役職名) 対行役員 管理本部長兼 グループ経営企画部長 (氏名) 佐藤 啓明

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 — 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

TEL 03-5962-0775

	売上習	与	営業利	J益	経常利	l益	四半期純	!利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,942	60.3	352	_	219	_	218	_
23年3月期第2四半期	4,331	△68.8	△2,191	_	△2,325	_	△3,678	

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 220百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △3,682百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
24年3月期第2四半期	2.19	_
23年3月期第2四半期	△59.96	_

(2) 連結財政状態

(=/ XETAMIPA DIE	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,432	1,109	11.8
23年3月期	8,849	889	10.1

(参考) 自己資本

24年3月期第2四半期 1,109百万円

23年3月期 889百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
23年3月期	_	0.00	-	0.00	0.00		
24年3月期	_	0.00					
24年3月期(予想)			_	0.00	0.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

、計画を持つ状況。は普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	川益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	120.8	1,020	_	730	_	820	_	8.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 24年3月期2Q
 99,573,086 株 23年3月期
 99,573,086 株 23年3月期
 99,573,086 株 23年3月期
 725 株 23年3月期
 7

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因により、大きく異なる結果となる可能性があります。

- ・1株当たり当期純利益の計算における普通株式には、普通株式と譲渡制限種類株式を含んでおります。
- ・「4.その他(4)発行済株式数(普通株式)」の発行済株式数(普通株式)には、普通株式と譲渡制限種類株式を含んでおります。なお、平成23年9月末における発行済株式数は、普通株式が98,695,886株、譲渡制限種類株式が877,200株であります。
- ・決算補足説明資料は平成23年11月7日に当社ホームページに掲載いたします。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式

			年間配当金			配当金総額
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
23年3月期	_	_	_	_	_	_
24年3月期	_	_				_
24年3月期(予想)			_	_	_	_

[※]定款により、平成30年3月期まで配当は行わないこととなっております。

譲渡制限種類株式

	年間配当金				配当金総額	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
23年3月期	_	_	_	0.00	0.00	_
24年3月期	_	0.00				_
24年3月期(予想)			<u> </u>	0.00	0.00	_

○添付資料の目次

1. ≝	6四半期決算に関する定性的情報
(1)	連結経営成績に関する定性的情報2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報3
(3)	連結業績予想に関する定性的情報3
2. サ	マリー情報(その他)に関する事項
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動4
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用4
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示4
3. 四]半期連結財務諸表
(1)	四半期連結貸借対照表 5
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書7
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書10
(4)	継続企業の前提に関する注記12
(5)	セグメント情報等12
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降落ち込んだ生産活動は回復に向かいつつも、円高の更なる進行や、欧州の財政不安など懸念すべき問題も多く、景気の先行きは引き続き不透明な状況となっております。

当社グループが属する住宅不動産業界は、東日本大震災の影響による販売活動の抑制等による一時的な冷え込みはありましたが、首都圏エリアにおけるマンション・戸建市場は回復傾向にあります。

このような状況の中、当社グループは、「株式会社新日本建物 事業再生計画」の初年度として黒字転換を果たすべく、流動化事業における専有卸物件及びマンション販売事業における買取再販物件などの販売活動に注力するとともに、新規事業用地の仕入活動を積極的に進めたな卸資産の積み上げを図り、当第2四半期連結累計期間におきましても当該取り組みを着実に遂行してまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は69億42百万円(前年同四半期比60.3%増)、経常利益は2億19百万円(前年同四半期は23億25百万円の経常損失)、四半期純利益は2億18百万円(前年同四半期は36億78百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

(流動化事業)

当第2四半期連結累計期間における流動化案件の販売件数は、前年同四半期比3件減の2件となり、売上高は33億53百万円(前年同四半期比35.6%増)となりました。営業損益は、営業利益3億65百万円(前年同四半期は15億79百万円の営業損失)となりました。

(マンション販売事業)

当第2四半期連結累計期間における販売戸数は、前年同四半期比60戸増の99戸となり、売上高は31億92百万円(前年同四半期比143.9%増)となりました。営業損益は、営業利益2億12百万円(前年同四半期は59百万円の営業損失)となりました。

(戸建販売事業)

当第2四半期連結累計期間における販売棟数は、前年同四半期比4棟増の9棟となり、売上高は3億68 百万円(前年同四半期比80.1%増)となりました。営業損益は、営業損失8百万円(前年同四半期は45百万円の営業損失)となりました。

(その他)

当第2四半期連結累計期間は、建築工事請負の売上高が前年同四半期と比べ減少したことなどから、売上高は29百万円(前年同四半期比91.5%減)となりました。営業損益は、営業損失40百万円(前年同四半期は30百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度(以下「前期」という)末と比べ5億83百万円増加(前期比6.6%増)し、94億32百万円となりました。流動資産は5億64百万円増加(前期比6.8%増)し、88億23百万円となり、固定資産は18百万円増加(前期比3.1%増)し、6億8百万円となりました。

流動資産の主な増加要因は、たな卸資産が6億93百万円増加(前期比10.2%増)したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前期末と比べ3億63百万円増加(前期比4.6%増)し、83億22百万円となりました。流動負債は7億88百万円増加(前期比30.1%増)し、34億12百万円となり、固定負債は4億25百万円減少(前期比8.0%減)し、49億10百万円となりました。

流動負債の主な減少要因は、短期借入金が12億89百万円増加(前期比201.4%増)し、前受金が1億58百万円増加(前期比43.6%増)した一方、1年内返済予定の長期借入金が6億91百万円減少(前期比58.0%減)したことによるものであります。

固定負債の主な減少要因は、長期借入金が前期比3億26百万円減少(前期比6.3%減)したことによる ものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前期末と比べ2億20百万円増加(前期比24.8%増)し、11億9百万円となりました。主な増加要因は、四半期純利益により利益剰余金が2億18百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績につきましては、平成23年10月18日発表の予想値に変更はありません。

- 2. サマリー情報(その他)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
 - ①簡便な会計処理
 - 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しく変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 331, 196	1, 106, 581
受取手形及び売掛金	5, 881	3, 565
販売用不動産	529, 196	65, 480
仕掛販売用不動産	6, 297, 361	7, 454, 997
前渡金	_	19, 000
その他	96, 588	175, 127
貸倒引当金	△1, 325	△927
流動資産合計	8, 258, 899	8, 823, 824
固定資産		
有形固定資産	179, 648	178, 132
無形固定資産	19, 591	14, 223
投資その他の資産		
投資有価証券	389, 868	390, 976
その他	870, 672	894, 828
貸倒引当金	△869, 531	△869, 411
投資その他の資産合計	391, 009	416, 394
固定資産合計	590, 248	608, 749
資産合計	8, 849, 148	9, 432, 574
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	97, 587	82, 405
短期借入金	640, 000	1, 929, 000
1年内返済予定の長期借入金	1, 190, 983	499, 935
未払法人税等	4, 890	3, 972
前受金	362, 716	520, 930
預り金	20, 584	10, 045
賞与引当金	16, 571	17, 502
事業整理損失引当金	99, 691	121, 694
その他	191, 038	227, 278
流動負債合計	2, 624, 066	3, 412, 764
固定負債		
長期借入金	5, 143, 258	4, 816, 790
退職給付引当金	49, 333	49, 027
役員退職慰労引当金	10, 343	
事業整理損失引当金	67, 619	_
その他	65, 137	44, 233
固定負債合計	5, 335, 691	4, 910, 051
負債合計	7, 959, 758	8, 322, 815

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	854, 500	854, 500
資本剰余金	1, 246, 952	40, 983
利益剰余金	$\triangle 1, 203, 293$	220, 936
自己株式	△388	△388
株主資本合計	897, 770	1, 116, 030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8, 379	△6, 272
その他の包括利益累計額合計	△8, 379	△6, 272
純資産合計	889, 390	1, 109, 758
負債純資産合計	8, 849, 148	9, 432, 574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:十円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	4, 331, 199	6, 942, 948
売上原価	5, 440, 527	5, 815, 666
売上総利益又は売上総損失(△)	$\triangle 1, 109, 327$	1, 127, 281
販売費及び一般管理費		
販売手数料	38, 055	84, 390
広告宣伝費	190, 347	294, 854
貸倒引当金繰入額	87, 101	△518
役員報酬	65, 666	23, 582
給料及び手当	196, 718	148, 434
賞与引当金繰入額	19, 154	14, 973
役員退職慰労引当金繰入額	5, 248	_
減価償却費	9, 504	6, 886
支払手数料	154, 623	73, 946
その他	316, 158	127, 893
販売費及び一般管理費合計	1, 082, 578	774, 441
営業利益又は営業損失 (△)	$\triangle 2, 191, 906$	352, 839
営業外収益		,
受取利息	1, 353	235
受取配当金	1, 314	1, 216
受取地代家賃	54, 621	15, 860
違約金収入	1,000	180
その他	44, 257	2, 536
営業外収益合計	102, 546	20, 028
営業外費用		,
支払利息	220, 340	131, 687
その他	15, 638	21, 675
営業外費用合計	235, 979	153, 363
経常利益又は経常損失(△)	$\triangle 2, 325, 339$	219, 504
特別利益	22, 020, 000	210, 001
固定資産売却益	39, 370	<u> </u>
投資有価証券売却益	8, 666	917
賞与引当金戻入額	23, 011	_
本社移転費用引当金戻入額	19, 581	_
役員退職慰労引当金戻入額	374, 929	1, 176
特別利益合計	465, 559	2, 093
特別損失	100,000	2, 030
減損損失	508, 858	
投資有価証券売却損	6, 030	_
投資有価証券評価損	129, 244	917
前渡金評価損	1, 050, 000	_
貸倒損失	23, 791	
特別損失合計	1,717,924	917
ID D 스토타이 IT	1, 111, 924	917

			(単位:1円)
		前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
	税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△3, 577, 704	220, 680
	法人税、住民税及び事業税	10, 164	2, 420
	法人税等調整額	90, 490	_
	法人税等合計	100, 654	2, 420
	少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△3, 678, 359	218, 260
	四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3, 678, 359	218, 260

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(十四・111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調 整前四半期純損失 (△)	△3, 678, 359	218, 260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4, 188	2, 107
その他の包括利益合計	△4, 188	2, 107
四半期包括利益	△3, 682, 547	220, 368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	$\triangle 3,682,547$	220, 368
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

13,624			(十四・111)
営業活動によるキャッシュ・フロー 役金等調整的四半期純利益又は税金等調整的四半期純利益又は税金等調整的四半期純利益果(人) 公3,577,704 220,686 減価償却費 13,624 6,916 減損損失 508,858 — 口管資産除売却損益(公は減少) 87,101 公518 過職給付引当金の増減額(公は減少) A369,358 △10,342 本社移転費用引当金の増減額(公は減少) △369,358 △10,342 本社移転費用引当金の増減額(公は減少) △24,452 — 事業整理損失引当金の増減額(公は減少) — △4,617 受取利息及び受取配当金 △2,667 △1,451 支收利息 220,340 131,683 投資有価証券評価損益(公は適力) 11,845 2,316 たな前資産の増減額(公は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額(公は増加) 1,040,922 △19,000 住人債務の増減額(公は増加) 1,040,922 △19,000 住人務の増減額(公は増加) 1,040,922 △19,000 住人務の増減額(公は増加) 1,040,922 △19,000 住人務の増減額(公は増加) 1,040,922 △19,000 住人務の増減額(公は増加) 1,040,922 △19,000 付入の他 △11,714 △66,744 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 法人税等の支払額		(自 平成22年4月1日	(自 平成23年4月1日
双金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四 半期純損失(△) 減価損費 13,624 6,916 減損損失 508,858	営業活動によるキャッシュ・フロー		
減損損失 508,858	税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四	△3, 577, 704	220, 680
固定資産除売却損益(△は減少) 87,101 △518 退職給付引当金の増減額(△は減少) 1,921 △308 役員退職配労引当金の増減額(△は減少) △369,388 △10,343 本社移転費用引当金の増減額(△は減少) △72,741 —— 店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少) △24,452 —— 李整理損失引当金の増減額(△は減少) — △45,617 受取利息及び受取配当金 220,340 131,687 投資有価証券評価損益(△は益) 129,244 917 売上債権の増減額(△は増加) 11,845 2,316 売上債権の増減額(△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額(△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額(△は減少) △99,333 △15,182 前受金の増減額(△は減少) 293,004 158,213 万金の増減額(△は減少) △99,940 △10,538 その他 △11,741 △69,746 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 法人税等の支払額 △123,213 △148,510 法人税等の支払額 △4,626 △4,890 営業活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1,085,054 —— 定期預金の預入による支出 △1,085,054 — 定期預金の預入による支出 △1,085,054 — 定期預金の打入による支出 △1,085,054 — 定期預金の行入による支出 △1,085,054 — 定期預金の行入による支出 △2,800 — 有形固定資産の取得による支出 △7,806 — 有形固定資産の取得による支出 △7,806 — 有形固定資産の売却による収入 101,031 — 投資有価証券の売却による収入 101,031 — 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120	減価償却費	13, 624	6, 916
貸倒引当金の増減額(△は減少) 1,921 △306 役員退職營労引当金の増減額(△は減少) △369,358 △10,343 在社経転費用引当金の増減額(△は減少) △272,741 — 一 店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少) △24,452 — 一 事業整理損失引当金の増減額(△は減少) — △45,617 受取利息及び受取配当金 △2,667 △1,451 支払利息 220,340 131,683 投資有価証券評価損益(△は益) 129,244 917 売上債権の増減額(△は増加) 11,845 2,316 たな卸資産の増減額(△は増加) 3,406,019 △693,915 前渡金の増減額(△は増加) 3,406,019 △693,915 前渡金の増減額(△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額(△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額(△は減少) △90,333 △15,182 前り金の増減額(△は減少) △90,333 △15,182 前り金の増減額(△は減少) △90,333 △15,182 前り金の増減額(△は減少) △99,940 △10,538 その他 △11,741 △69,745 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 利息の支払額 △123,213 △148,510 法人税等の支払額 △16,263 △4,890 営業活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の積入による支出 △4,626 △4,890 営業活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の積入による支出 △1,085,054 — 一 定期預金の積入による支出 △1,085,054 — 一 定期預金の積入による支出 △1,085,054 — 一 定期預金の積入による支出 △1,085,054 — 一 定期預金の積入による支出 △1,080 — 一 介形固定資産の取得による収入 101,031 — 一 投資有価証券の取得による収入 101,031 — 一 投資有価証券の取得による収入 28,788 1,000 長期貸付金の回収による収入 28,788 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120	減損損失	508, 858	_
退職給付引当金の増減額(△は減少)	固定資産除売却損益(△は益)	△39, 370	_
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	貸倒引当金の増減額(△は減少)	87, 101	△518
本社移転費用引当金の増減額(△は減少)	退職給付引当金の増減額(△は減少)	1, 921	△305
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△369, 358	△10, 343
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少) - △45,617 受取利息及び受取配当金 △2,667 △1,451 支払利息 220,340 131,687 投資有価証券評価損益 (△は益) 129,244 917 売上債権の増減額 (△は増加) 11,845 2,316 たな卸資産の増減額 (△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額 (△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額 (△は減少) △90,333 △15,182 前受金の増減額 (△は減少) △99,940 △10,538 その他 △11,741 △69,746 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 利息の支払額 △123,213 △148,516 法人税等の支払額 △4,626 △4,896 営業活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の投展による支出 △1,085,054 定期預金の私屋による支出 △7,806 有形固定資産の取得による支出 △7,806 有形固定資産の取得による支出 △4,000 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624	本社移転費用引当金の増減額(△は減少)	\triangle 72, 741	_
受取利息及び受取配当金 △2,667 △1,451 支払利息 220,340 131,687 投資有価証券評価損益(△は益) 129,244 917 売上債権の増減額 (△は増加) 11,845 2,316 たな卸資産の増減額 (△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額 (△は減少) △90,333 △15,182 前受金の増減額 (△は減少) △99,940 △10,538 その他 △11,741 △69,745 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 対人競等の支払額 △123,213 △148,516 法人税等の支払額 △4,626 △4,896 営業活動によるキャッシュ・フロー 1,300,098 △497,843 投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1,085,054 — 定期預金の預入による支出 △7,806 — 有形固定資産の売却による収入 101,031 — 有形固定資産の大却による収入 101,031 — 有資産の助得による支出 △4,000 — 投資有価証券の取得による収入 64 120 その他 △1,850 624	店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 24,452$	_
支払利息 220,340 131,687 投資有価証券評価損益(△は益) 129,244 917 売上債権の増減額(△は増加) 11,845 2,316 たな卸資産の増減額(△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額(△は減少) △90,333 △15,182 前受金の増減額(△は減少) 293,004 158,213 減り金の増減額(△は減少) △99,940 △10,538 その他 △11,741 △69,746 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 利息の支払額 △123,213 △148,510 法人税等の支払額 △4,626 △4,890 営業活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1,085,054 - 定期預金の預入による支出 △7,806 - 有形固定資産の売却による収入 13,900 - 有形固定資産の売却による収入 101,031 - 有形固定資産の売却による支出 △4,000 - 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624	事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	_	△45, 617
投資有価証券評価損益(△は益) 129, 244 917 売上債権の増減額(△は増加) 11, 845 2, 316 たな卸資産の増減額(△は増加) 3, 406, 019 △693, 915 前渡金の増減額(△は増加) 1, 040, 922 △19, 000 仕入債務の増減額(△は減少) △90, 333 △15, 182 前受金の増減額(△は減少) 293, 004 158, 213 預り金の増減額(△は減少) △99, 940 △10, 538 その他 △11, 741 △69, 745 小計 1, 424, 573 △345, 893 利息及び配当金の受取額 3, 365 1, 451 利息の支払額 △123, 213 △148, 516 法人税等の支払額 △4, 626 △4, 896 営業活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1, 085, 054 - 定期預金の担戻による攻入 13, 900 - 有形固定資産の売却による収入 101, 031 - 有形固定資産の売却による収入 101, 031 - 有形固定資産の売却による収入 101, 031 - 投資有価証券の取得による支出 △4, 000 - 投資有価証券の売却による収入 28, 738 1, 000 長期貸付金の回収による収入 28, 738 1, 000 長期貸付金の回収による収入 28, 738 1, 000 長期貸付金の回収による収入 28, 738 1, 000	受取利息及び受取配当金	$\triangle 2,667$	$\triangle 1,451$
売上債権の増減額 (△は増加) 11,845 2,316 たな卸資産の増減額 (△は増加) 3,406,019 △693,919 前渡金の増減額 (△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額 (△は減少) △90,333 △15,182 前受金の増減額 (△は減少) 293,004 158,213 預り金の増減額 (△は減少) △99,940 △10,538 その他 △11,741 △69,749 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 利息の支払額 △123,213 △148,510 法人税等の支払額 △4,626 △4,890 営業活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1,085,054 □ 定期預金の和戻による収入 13,900 □ 有形固定資産の取得による支出 △7,806 □ 有形固定資産の取得による支出 △7,806 □ 有形固定資産の取得による支出 △7,806 □ 有形固定資産の取得による支出 △7,806 □ 有形固定資産の売却による収入 101,031 □ 投資有価証券の取得による支出 △4,000 □ 投資有価証券の取得による支出 △4,000 □ 投資有価証券の取得による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 長期貸付金の回収による収入 64 120 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624	支払利息	220, 340	131, 687
たな卸資産の増減額 (△は増加) 3,406,019 △693,919 前渡金の増減額 (△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額 (△は減少) △90,333 △15,182 前受金の増減額 (△は減少) 293,004 158,213 預り金の増減額 (△は減少) △99,940 △10,538 その他 △11,741 △69,746 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 利息の支払額 △123,213 △148,510 送入税等の支払額 △4,626 △4,890 営業活動によるキャッシュ・フロー 1,300,098 △497,843 投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1,085,054 — 定期預金の科戻による支出 △7,806 — 有形固定資産の取得による支出 △7,806 — 有形固定資産の売却による収入 101,031 — 投資有価証券の取得による支出 △4,000 — 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624	投資有価証券評価損益 (△は益)	129, 244	917
前渡金の増減額(△は増加) 1,040,922 △19,000 仕入債務の増減額(△は減少) △90,333 △15,182 前受金の増減額(△は減少) 293,004 158,213 預り金の増減額(△は減少) △99,940 △10,538 その他 △11,741 △69,749 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 利息の支払額 △123,213 △148,510 法人税等の支払額 △4,626 △4,896 営業活動によるキャッシュ・フロー 1,300,098 △497,843 投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1,085,054 — 定期預金の払戻による収入 13,900 — 有形固定資産の取得による支出 △7,806 — 有形固定資産の売却による収入 101,031 — 投資有価証券の取得による支出 △4,000 — 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624	売上債権の増減額(△は増加)	11, 845	2, 316
仕入債務の増減額 (△は減少) △90,333 △15,182 前受金の増減額 (△は減少) 293,004 158,213 預り金の増減額 (△は減少) △99,940 △10,538 その他 △11,741 △69,749 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 利息の支払額 △123,213 △148,510 法人税等の支払額 △4,626 △4,890 営業活動によるキャッシュ・フロー 1,300,098 △497,843 投資活動によるキャッシュ・フロー セカ,085,054 ー 定期預金の預入による支出 △1,085,054 ー 有形固定資産の取得による支出 △7,806 ー 有形固定資産の売却による収入 101,031 ー 投資有価証券の取得による支出 △4,000 ー 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624	たな卸資産の増減額 (△は増加)	3, 406, 019	△693, 919
前受金の増減額(△は減少) 293,004 158,213 預り金の増減額(△は減少) △99,940 △10,538 その他 △11,741 △69,749 小計 1,424,573 △345,893 利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 利息の支払額 △123,213 △148,510 法人税等の支払額 △4,626 △4,890 営業活動によるキャッシュ・フロー 1,300,098 △497,843 投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1,085,054 − 定期預金の払戻による収入 13,900 − 有形固定資産の取得による支出 △7,806 − 有形固定資産の売却による収入 101,031 − 投資有価証券の取得による収入 101,031 − 投資有価証券の取得による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624	前渡金の増減額(△は増加)	1, 040, 922	△19,000
	仕入債務の増減額(△は減少)	△90, 333	△15, 182
その他△11,741△69,749小計1,424,573△345,893利息及び配当金の受取額3,3651,451利息の支払額△123,213△148,510法人税等の支払額△4,626△4,890営業活動によるキャッシュ・フロー1,300,098△497,843投資活動によるキャッシュ・フロー定期預金の預入による支出△1,085,054—定期預金の払戻による収入13,900—有形固定資産の取得による支出△7,806—有形固定資産の売却による収入101,031—投資有価証券の取得による支出△4,000—投資有価証券の売却による収入28,7381,000長期貸付金の回収による収入64120その他△1,850624	前受金の増減額(△は減少)	293, 004	158, 213
小計 利息及び配当金の受取額	預り金の増減額 (△は減少)	△99, 940	△10, 538
利息及び配当金の受取額 3,365 1,451 利息の支払額 △123,213 △148,510 法人税等の支払額 △4,626 △4,890 営業活動によるキャッシュ・フロー 1,300,098 △497,843 投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1,085,054 — 定期預金の払戻による収入 13,900 — 有形固定資産の取得による支出 △7,806 — 有形固定資産の売却による収入 101,031 — 投資有価証券の取得による支出 △4,000 — 投資有価証券の取得による支出 △4,000 — 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624	その他	△11, 741	△69, 749
利息の支払額△123, 213△148, 510法人税等の支払額△4, 626△4, 890営業活動によるキャッシュ・フロー1, 300, 098△497, 843投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出△1, 085, 054—定期預金の払戻による収入13, 900—有形固定資産の取得による支出△7, 806—有形固定資産の売却による収入101, 031—投資有価証券の取得による支出△4, 000—投資有価証券の売却による収入28, 7381, 000長期貸付金の回収による収入64120その他△1, 850624	小計	1, 424, 573	△345, 893
利息の支払額△123, 213△148, 510法人税等の支払額△4, 626△4, 890営業活動によるキャッシュ・フロー1, 300, 098△497, 843投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出△1, 085, 054—定期預金の払戻による収入13, 900—有形固定資産の取得による支出△7, 806—有形固定資産の売却による収入101, 031—投資有価証券の取得による支出△4, 000—投資有価証券の売却による収入28, 7381, 000長期貸付金の回収による収入64120その他△1, 850624	利息及び配当金の受取額	3, 365	1, 451
営業活動によるキャッシュ・フロー 1,300,098 △497,843 投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1,085,054 — 定期預金の払戻による収入 13,900 — 有形固定資産の取得による支出 △7,806 — 有形固定資産の売却による収入 101,031 — 投資有価証券の取得による支出 △4,000 — 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624			$\triangle 148,510$
投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出	法人税等の支払額	$\triangle 4,626$	△4, 890
投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出	営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 300, 098	△497, 843
定期預金の預入による支出 △1,085,054 - 定期預金の払戻による収入 13,900 - 有形固定資産の取得による支出 △7,806 - 有形固定資産の売却による収入 101,031 - 投資有価証券の取得による支出 △4,000 - 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624		, ,	,
定期預金の払戻による収入 13,900 - 有形固定資産の取得による支出 △7,806 - 有形固定資産の売却による収入 101,031 - 投資有価証券の取得による支出 △4,000 - 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624		$\wedge 1,085,054$	_
有形固定資産の取得による支出 △7,806 − 有形固定資産の売却による収入 101,031 − 投資有価証券の取得による支出 △4,000 − 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624			_
有形固定資産の売却による収入 101,031 − 投資有価証券の取得による支出 △4,000 − 投資有価証券の売却による収入 28,738 1,000 長期貸付金の回収による収入 64 120 その他 △1,850 624		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	_
投資有価証券の取得による支出△4,000-投資有価証券の売却による収入28,7381,000長期貸付金の回収による収入64120その他△1,850624			_
投資有価証券の売却による収入28,7381,000長期貸付金の回収による収入64120その他△1,850624			_
長期貸付金の回収による収入64120その他△1,850624			1,000
その他 <u>△1,850</u> 624		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	120
			624
			1,744

			(単位・1円)
		前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務消	活動によるキャッシュ・フロー		
短	類借入金の純増減額(△は減少)	△366, 000	1, 289, 000
長	期借入れによる収入	465, 000	403, 000
長	期借入金の返済による支出	△685, 735	$\triangle 1, 420, 516$
そ	の他		_
財	務活動によるキャッシュ・フロー	△586, 738	271, 484
現金	及び現金同等物の増減額(△は減少)	△241, 616	△224, 614
現金	及び現金同等物の期首残高	631, 926	1, 331, 196
新規注	連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8, 564	_
現金	及び現金同等物の四半期末残高	398, 875	1, 106, 581

(4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書
	流動化事業	マンション 販売事業	戸建 販売事業	計	(注) 1		(注) 2	計上額 (注) 3
売上高								
外部顧客への売上高	2, 473, 299	1, 308, 636	204, 437	3, 986, 374	344, 825	4, 331, 199	_	4, 331, 199
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_	_	_
計	2, 473, 299	1, 308, 636	204, 437	3, 986, 374	344, 825	4, 331, 199		4, 331, 199
セグメント損失 (△)	△1, 579, 605	△59, 722	△45, 515	△1, 684, 843	△30, 975	△1,715,818	△476, 087	△2, 191, 906

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、建築請負事業、仲介事業、コンサルティング事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント損失 (\triangle) の調整額 \triangle 476,087千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主 に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3 セグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失 (△) と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書		
	流動化事業	マンション 販売事業	戸建 販売事業	計	(注) 1		(注) 2	計上額 (注) 3
売上高								
外部顧客への売上高	3, 353, 175	3, 192, 183	368, 289	6, 913, 648	29, 299	6, 942, 948	_	6, 942, 948
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_		_	_
計	3, 353, 175	3, 192, 183	368, 289	6, 913, 648	29, 299	6, 942, 948	_	6, 942, 948
セグメント利益又は 損失 (△)	365, 439	212, 800	△8, 437	569, 803	△40, 457	529, 345	△176, 506	352, 839

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、建築請負事業、仲介事業、コンサルティング事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△176,506千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	854, 500	1, 246, 952	△1, 203, 293	△388	897, 770
当第2四半期連結累計期間末まで の変動額					
欠損填補 (注)	_	△1, 205, 969	1, 205, 969	_	_
四半期純利益	_		218, 260	_	218, 260
当第2四半期連結累計期間末まで の変動額合計		△1, 205, 969	1, 424, 229	_	218, 260
当第2四半期連結累計期間末残高	854, 500	40, 983	220, 936	△388	1, 116, 030

⁽注) 平成23年6月28日開催の株主総会決議に基づき欠損填補を行っております。